

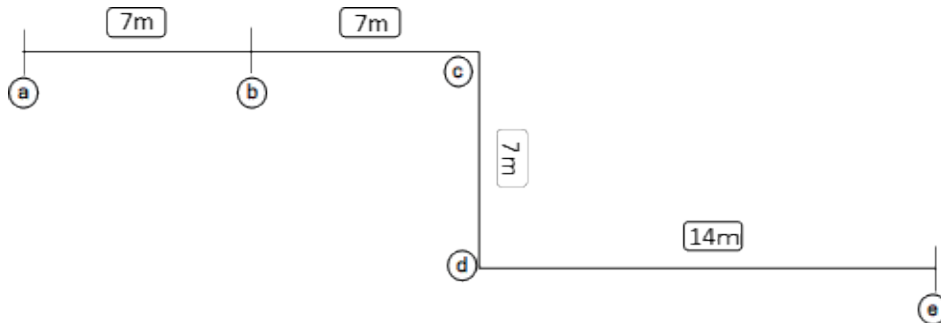
G 1 (服従第 1 作業)

科目、配点 [50 点満点]

科目 1	紐付脚側行進	(10 点)
科目 2	紐付立止	(10 点)
科目 3	紐無脚側行進	(10 点)
科目 4	停座及び招呼	(10 点)
科目 5	紐付休止 (1 分)	(10 点)

実施要領

コース図



科目 1 紐付脚側行進

声視符 「アトへ」×7 (出発、コーナー×4、反転、終点)、「スワレ」

①点で紐付き (紐は左右どちらかの片手で保持する。) で脚側停座させ、審査員の指示により常歩で進み、③点で右折、④点で左折、⑤点で反転し、止まることなく速歩にて④点で右折、③点で左折し、①点に戻り反転した地点で脚側停座させる。

科目 2 紐付立止

声視符 「タッテ」、「マテ」、「スワレ」

①点で紐付き (紐は左右どちらかの片手で保持する。) で脚側停座させ、審査員の指示により犬に立止を命じ、審査員の指示により待てを命じ、紐の末端を持ち、張らない位置で犬と対面する。審査員の指示により犬の周囲を反時計回りで1周し、元の位置で対面する。審査員の指示により犬の周囲を時計回りで1周し、元の位置で対面する。審査員の指示により犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻り、審査員の指示により脚側停座させる。

科目 3 紐無脚側行進

声視符 「アトへ」 (出発、コーナー×4、反転、終点)、「スワレ」

①点で紐を外し (紐は指導手の肩に掛ける。) 脚側停座させ、審査員の指示により常歩で進み、③点で右折、④点で左折、⑤点で反転し、止まることなく速歩にて④点で右折、③点で左折し、①点に戻り反転した地点で脚側停座させる。

科目 4 停座及び招呼

声視符 直接脚側停座の場合 「マテ」、「コイ」、「アトへ」、「スワレ」

対面停座の場合 「マテ」、「コイ」、「スワレ」、「アトへ」、「スワレ」

①点で脚側停座させ、審査員の指示により犬を停座で待たせ、指導手は常歩で振り返ることなく⑤点まで進み犬と対面する。審査員の指示により犬を招呼する。犬は直接脚側停座するか、対面停座をしてから審査員の指示により脚側停座させる。

科目 5 紐付休止 (1 分)

声視符 「フセ」、「マテ」、「スワレ」

所定の地点で紐付き (紐の末端は杭等に結んでもよい。) で脚側停座させ、審査員の指示により犬に休止を命じ、審査員の指示により犬に待てを命じ、指導手は常歩で振り返ることなく 10 m 離れ犬と対面する。1 分後、審査員の指示により指導手は常歩で犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻り、審査員の指示により脚側停座させる。